

TABLE FOR TWO

テーブルの向こう側から

これまで給食
64,319,241食分
のご寄付が集まりました！



フィリピン カステリヤホス

給食により体重が増え、健康状態も改善

フィリピンのルソン島西部カステリヤホスの小学校で、年度始めの健康診断で栄養失調と診断された119名の生徒に学校給食を提供しています。

子どもたちの好物は肉と米の料理ですが、野菜を混ぜて栄養バランスに配慮した給食が提供されています。身体測定を毎月行っていますが、半年ほどで多くの生徒に体重の増加などの改善がみられます。



あの子の
テーブル



調理を担当するのは生徒の母親たちです。5つのグループが週替わりで調理し、メニュー考案も行っています。毎朝7時半に集まり賑やかにおしゃべりしながら、大きな鍋で手際よく給食をつくります。



給食の食材は、学校からスクーターで15分ほどの場所にあるマーケットで購入していますが、学校菜園で収穫した野菜や香草も使われています。5年生と6年生の生徒と母親たち、そして学校の先生が協力しながら菜園の手入れを行っています。

フィリピン
カステリヤホス



日本
東京

世界を繋ぐ ひとつの テーブル

わたしの一食が、
あの子の一食になる。

わたしの
テーブル



TEL TOKYO ELECTRON

東京エレクトロン(TEL)は、「おにぎりアクション2018」のSupporting Partnerとして参加し、本アクションを通して、2万食の学校給食をアフリカやアジアの子どもたちに届けました。



海外拠点も巻き込み“おにぎりアクション”

台湾を含む各拠点のカフェテリア・食堂でおにぎりを販売し、「おにぎりアクション2018」を実施しました。美味しいおにぎりを食べながら社会貢献活動に協力できるということで、多くの従業員が参加しました。



TABLE FOR TWO は開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動です。